

白浜の熱戦！ビーチサッカーフェスタ

第25回目の開催となるビーチサッカーの祭典が7月18日(土)・19日(日)に折腰内ビーチで開催されました。今年から一般の部は、沖縄大会を目指す「チャンピオンクラス」とそれ以外の「エンジョイクラス」の2部門に分かれて開催されました。

選手たちは、砂に足を取られながらも、チームワークやテクニックで果敢なプレーを見せていました。一般の部チャンピオンクラスで優勝した筒木坂FC(つがる市)の成田航大さんは「コロナの影響もあったが無事開催されてよかった。2連覇達成も嬉しい」と話しました。



女性の部 優勝 Run With the ナカスポ



一般の部エンジョイクラス 優勝 さんじゃらっとFC



お昼はエキシビジョンマッチ



小学生の部 優勝 TATEOKA.FC U-12



中学生の部 優勝 TATEOKA.FC U-15



一般の部チャンピオンクラス 優勝 筒木坂FC

ウィズ コロナ



選手も来場者も入場時は必ずスタッフによる検温

～みんなで取り組む感染症対策～



開・閉会式は最小限の人数で十分な間隔を空けて実施

◆感染ゼロ！協力を感謝◆

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、感染症に対する正しい理解や「新しい生活様式」の実践が求められています。

そんな中、ビーチサッカーも感染者を出さないよう、対策が求められました。出場を県内選手に限定したほか、選手にはチェックシートの提出を求めるなどの感染症対策を講じながらの開催になりました。

◆協力の証 シリコンバンド◆

感染症対策として、会場入り口2か所に検温コーナーが設けられました。入場時に来場者全員へスタッフによる検温と手指消毒の積極的励行を行うためです。選手には、体調に関するチェックシートを提出してもらい、検温を終えた人にはシリコンバンドが配られました。



シリコンバンド

◆コロナ禍とイベント開催◆

新型コロナウイルス感染症の影響によって、数多くのイベントが中止になっています。今回のビーチサッカーは、感染拡大防止策を徹底し、会場が一体となって「新しい生活様式」の実践に取り組むことに成功しました。

大会長の濱館町長は、大会を無事に終えて「会場にいる皆さんで作り上げたこの大会。やり遂げたことに自信をもっていただきたい」と激励しました。

今大会は感染者を出さず大盛況のうちに幕を閉じました。感染症対策を講じた新たな形のイベントを開催していく始まりといえる大会だったのでないでしょうか。